



▲ノミを使って少しずつ削り、制作には3日～4日はかかるそうです

国道マツ並木」の松の木材を使って、木製の置物を制作しました。マツ並木は、昭和55年に最後の一本が消失し、今年7月に国指定天然記念物の指定が解除されました。田村さんが使う木材は、昭和30年代後半に旧国道（八木）の拡幅工事を行った際に伐採されたもので、現在大阪に住む知人が記念に保存していた

「淡路国道マツ並木」の松で置物制作

思い出を振り返りながら彫る

もの。縦4 m×横45 cm×厚さ6 cmほどの製材された木材を10枚ほど譲り受けました。田村さんは「並松の木が今もこうして残っているの置物にして保存しておきたい」と話していました。置物は7月に淡路人形浄瑠璃資料館にも寄贈されました。



▲扇の下部にはマツ並木の松をイメージしたものが彫られています

直原玉青画伯の絵画を寄贈

放青時代の作品

大森紀子さん（岡山市）が6月28日、直原玉青画伯の屏風を含む絵画作品5点を玉青館に寄贈しました。

昭和10年2月、当時30歳だった直原画伯は、雅号を『放青』と名のっていた時代で、病院を開業していた大森さんの家の離れの特別室に寄寓し、数点の絵画を残したといっています。

放青時代の絵画作品は、玉青館でも数が少なく、大変貴重なコレクションとなりました。



▲淡路地区消防操法大会で優勝した八木第4分団

裏川 真章さん（指揮者）
坂井 康洋さん（1番員）
前原 大輝さん（2番員）
藤本 竜輝さん（3番員）
松平 和也さん（4番員）

兵庫県消防操法大会出場（消防ポンプ自動車）

（八木第4分団）

※8月20日、B＆G全国ジュニア水泳競技大会に出場

坂本 陵紀さん（南淡中）
池田 達輝さん（南淡中）
真野 大希さん（広田小）
別所 玲奈さん（松帆小）
朝田 朱音さん（松帆小）
三宅 渚沙さん（辰美小）

水泳全国大会に出場

丸井 喜代子さん（沼島）

〔母子保健〕

◆兵庫県知事表彰

島津 菊代さん（沼島）

◆兵庫県愛育連合会長表彰

津井 いずみ会（津井）

〔社会教育〕

◆兵庫県社会教育委員協議会表彰

木田 薫さん（神代）

◆兵庫県社会教育委員協議会表彰

小林 昇さん（潮美台）

兵庫県表彰

〔食育〕

◆兵庫県知事表彰

森本 巨子さん（伊加利）

◆兵庫県いずみ会会長表彰

藤江 百合子さん（神代）

津井 いずみ会（津井）

〔社会教育〕

◆兵庫県社会教育委員協議会表彰

木田 薫さん（神代）

◆兵庫県社会教育委員協議会表彰

小林 昇さん（潮美台）



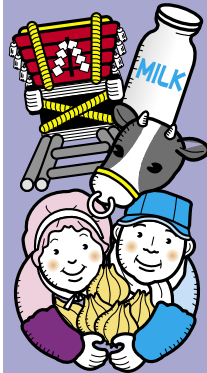
▲新人賞を受賞した学年通信「だんだん」

学年便りで新人賞

山崎 温加さん（神代）

学年通信の全国コンクール「プリントコミュニケーション広場」で山崎温加さんが、保護者や子どもの視点に立つて作成したことが評価され、新人賞を受賞しました。

おめでとう



地域への催しや明るい話題などがございましたら、気軽に広報係までご連絡ください。
☎43・5003（情報課）

まちかどトピックス

「おしやはんかち」発売

淡路人形座オリジナル商品第9弾



▲黒子が大活躍する様子がかわいらしくデザインしたもの

淡路人形座では、人形遣いの黒子をモチーフとしたハンカチ「おしやはんかち」を7月10日から販売しています。

この商品は、淡路人形座員とデザイナーがアイデアを出し合って共同製作しました。ハンカチには黒子が鼓をたたいたり、蝶を飛ばしたり大活躍する様子が描かれています。大きさは縦約40 cm×横約30 cm、ピンク色の生地で片面がガーゼ、もう片面がタオル地で作られています。座員は「さわり心地がよく吸水性も抜群です。かわいら



▲「使い勝手がよい」と座員の中でも好評です

V・サマーリーグの選手らがバレーを指導

バレーボール教室開催



▲バレーボールのトスの基本を教えてもらう子どもたち

日々19日まで文化体育館で開催され、17日にはバレーボール教室が行われました。この教室には地元小学生約120人が参加。V・サマーリーグに参加しているチームの選手やスタッフが、バレーボールに親しんでもらおうと指導にあたりました。子どもたちは、トスやレシーブなどの基本を学び、最後は試合形式で練習を行いました。



▲V・サマーリーグの選手も混じって、試合形式で練習を行いました

「幡多の青空市」が新築移転オープン

日曜市の直売所

榎列上幡多の「幡多の青空市」が、中央リサイクルセンター東隣に新築・移転しました。売場面積を拡大し、直売所に加えて食品加工の調理場や駐車場も整備されています。毎週日曜日の午前7時から上幡多営農組合の農家約30人が丹精こめて育てた野菜などを直売しています。7月4日のオープンには、早朝から多くのお客で盛況となりました。

また市内各地では、定期的に地元の新鮮な野菜や魚介類を販売する朝市や青空市が開催されています（14頁に掲載）。ぜひ巡ってみてください。



▲「これからも、安心、安全の新鮮野菜を安く提供していきたい」と新築移転オープンした幡多の青空市